



であい新聞

令和3年度 第1号
令和3年 5月25日発行

障害福祉サービス事業所であい
〒245-0053
横浜市戸塚区上矢部町 2342
電話:045-811-2442(代)
Fax:045-811-2499(代)
e-mail:deai@deainokai.com
施設長 加藤 和彦

「安心して託される施設」 施設長 加藤 和彦

であい家族の会の皆様や地域の皆様には、何時もであいの活動にご理解とご協力を頂き職員一同、心より感謝申し上げます。
昨年から今年にかけて、新型コロナウイルスの流行で一年数か月「新たな生活様式」という行政の方針で生活や活動の自粛が続いています。楽しみにしていた旅行や祭りも中止となり、利用者さんも職員も「コロナだから仕方がないね。」と様々な生活や活動が自粛となりました。ホーム利用者さんは緊急事態宣言やまん延防止重点措置の発出により面会・外出・外泊が自粛となり、「ここで抑えねば感染拡大が止まらない。」と人の流れを抑える行政の声明が飛びかっています。厚生省や市町村の忘年会や送別会が行われた報道には閉口しました。それでも、「ワクチン接種の順番が来るまで頑張ろう。」や感染対策方針の「であいとホームから感染者やクラスターを出さない。」を合言葉に今の頑張りを支え合っています。ご家族の皆様方には辛い想いをされていると思います。後少し、明るい明日に向かって共に頑張って行きましょう。

さて、今回は「安心して託される施設」を題字としました。施設はであいもホームも家族の皆さんから託されています。この信頼を糧に個々の利用者さんの良さを上げ、まだ発見出来ていない素養を引き出す事を願い支援しています。ホームでは高齢化に伴う介護の課題もあります。皆さんが将来に渡り、安心出来る体制にする為には、皆様と協力していく必要を強く感じています。今年度もどうぞよろしくお願い致します。

笑顔で活動・楽しい生活 ～活動紹介～



利用者の皆さんが、であいでの活動を笑顔で楽しむことが出来るよう希望をお聞きして、プログラムを組んでいます。創作活動や身体を動かす活動など、コロナ禍でも元気いっぱいの皆さんです。

「上矢部を綺麗にしたい！」との声もあり、地域の清掃活動にも参加しています。



ボウリング表彰式



ステンシル



新聞バッグ作り
(行事で使います)



サクラamboの装飾作り



塗り絵



地域清掃





カレーパン☆会食会

4月30日にカレーパン会食会を行ないました。
ウィズの皆さんが一つずつ生懸命作ったカレーパンをいただきました！

「おいしいね。」「カリカリしているね。」と新作カレーパンの感想を教えてくださいました。



であい給食 de 郷土料理

であいの給食は、株式会社おむらいすさんが作ってくれています。毎月“郷土料理の日”があり、4月は沖縄県の料理でした。



沖縄メニュー

タコライス・ソーミンチャンプルー（素麺の炒め物）
もずくスープ・パイナップルゼリー



グループホーム ～ゴールデンウィーク余暇～

コロナ禍のステイホームでも感染予防をしながら余暇活動を行ないました。
自粛生活が続いていますが、心も身体もリフレッシュ出来ました。



高台の公園へ散策
コーヒーで
休憩中☆彡

お家焼き肉
シメの焼きそばを
堪能中♪



シャボン玉
風によって
たくさん飛んだよ👏

ハンバーグ作り
お肉をパンパン
叩いて成形中😊



☆編集後記☆

令和3年度が始まり、2ヶ月が経とうとしています。
皆さんは、新型コロナウイルス予防を行ないながら日々活動に参加しています。コロナ禍ですが、楽しい活動出来るよう職員も一緒に頑張りたいと思いますので、よろしくお願いします。（広報係）

～アクセス～

